

# たいにいい・ぼっくすつうしん

Vol.63

令和2年  
6月15日

## レジリエンスで立ち向かう。

学校が始まりました。新しい生活様式の模索や子どもたちの心のケアに時間の必要性もあり、すぐにこれまで通りの生活というわけにはいきませんね。

現代の子どもたちに不足と考えられているのが、レジリエンスとされています。レジリエンスとは、落ち込んでも立ち直る力のことです。もともとは、物体の弾力性・復元力を意味する言葉で、近年、心理学の分野で心の弾力や回復力を意味する言葉として使われるようになりました。レジリエンスを育てるポイントは、安定した生活をし、日々の生活で成功体験を積み重ね、自己認知を深めていくことです。思い通りにならないときにレジリエンスが必要になります。自分のことが理解できていれば、解決策を見出し、心をしなやかにすることができるとのことです。

心に必要なのは“不屈の心”ではなく、“立ち直る心”です。たとえ心が折れても、立ち直るために“たいにいい・ぼっくす”が添え木となるので、子どもたちにはやりたいことや出来ないことにチャレンジしてもらいたいです。そして、レジリエンスを求められるのは子どもたちだけではありません。コロナ禍により、子どもも、大人も、全ての人が心に大きなダメージを負いました。共に支えあい、逆境から立ち直り、繋ぐ未来を共に描きましょう。

たいにいい  
のようす

写真掲載の欄のため、内容を削除しております。

7月の予定  
季節の創作活動  
(七夕)

※毎月のおやつ作りは中止します

7月 休業日

4日5日  
11日12日  
18日19日  
23日24日  
25日26日

